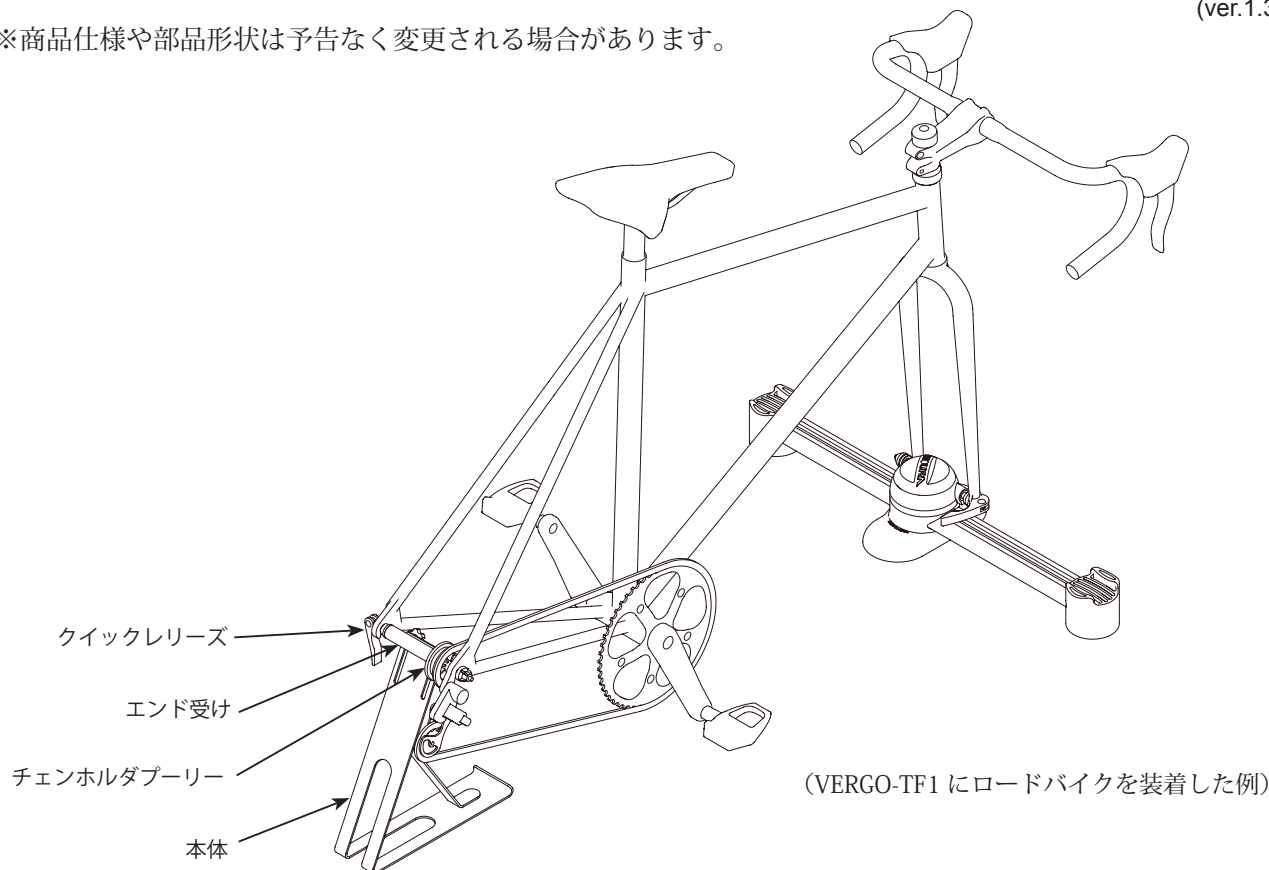


※商品仕様や部品形状は予告なく変更される場合があります。



リアエンドサポート3について

- VERGO-TF などを使って自転車を車載する際に、後輪を取り付けたままでは天井にサドルが当たったり前後長が限られているため載せられない場合には後輪を取り外しますが、その状態での車体を支えるためのスタンドです。
- 一般的な 9mm クイックリリース式でフレーム後端の内幅（オーバーロックナット寸法）が **130mm** と **135mm** のもの、または 12mm スルーアクスル方式でオーバーロックナット寸法が **142mm** のもの用です。それ以外のサイズには対応していません。
- エンド受けの高さはノブボルトで無段階に調整できます。フロントチェンリングが床に当たってしまわない高さに設定してお使いください。
- 後輪を取り外した際のリアディレーラの位置がトップのままではプーリーに掛かるチェーンラインが合わないことがありますので、その際はディレーラを2～3段ほどロー側に動かしてやり、チェーンラインをまっすぐに揃えるようにしてください。

お問い合わせ先

<製造元>

株式会社 箕浦

〒503-2305

岐阜県安八郡神戸町神戸 1197-1

Tel: (0584) 27-3132 / Fax: (0584) 27-4258

Email: infodesk@minoura.jp

Web: www.minoura.jp

日本製

<販売元>

株式会社 フカヤ

〒460-0015

愛知県名古屋市中区大井町 1-37 フカヤビル 3F

Tel: (052) 228-8910 / Fax: (052) 228-8917

Web: www.fukaya-sangyo.co.jp

必要な工具

3mm 六角レンチ

製品保証期間

1年間

本商品の保証期間は、お買い上げ日より起算して **1年間**です。
製造者側に瑕疵のある不具合に対して、無償修理や部品交換を行いません。
ユーザによる勝手な改造や誤った使い方による破損や故障、あるいは自然摩耗等に関しては保証されません。

9mm クイックリリースの場合

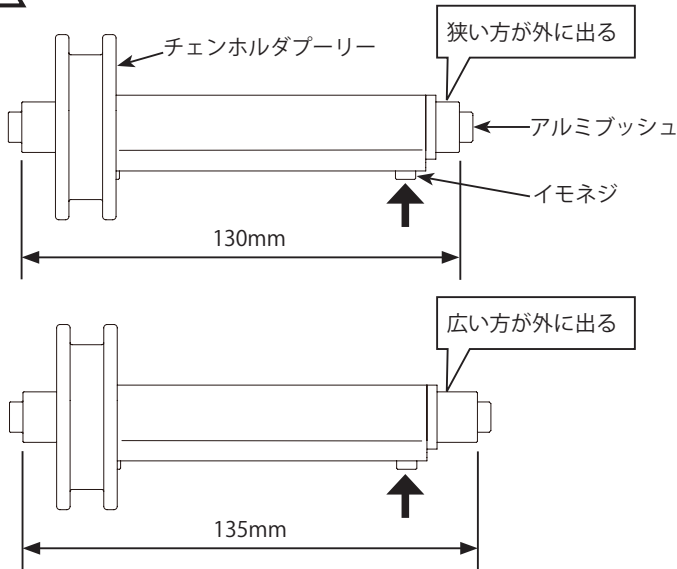
- 1** まず取り付けられているクイックリリースを抜き取り、チェーンホルダプーリーの反対側にあるアルミブッシュの挿入方向を、お使いになる自転車のオーバーロックナット寸法に合わせて入れ替え、長さを調節します。



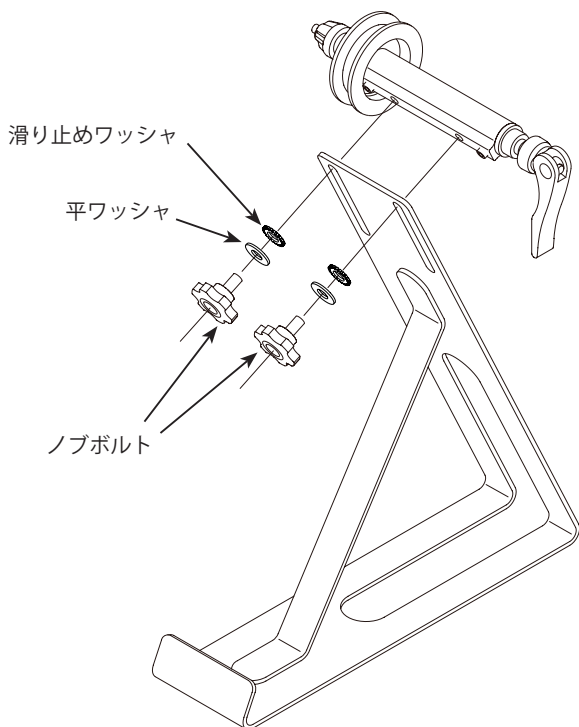
幅が合わないまま無理に使うと、自転車側フレームを破損させてしまいます。必ず正しく合わせてください。



プーリーの方向替えはできません。



- 2** アルミブッシュが不意に外れてしまわないように、下にあるイモネジ（太矢印部分）を軽く締めて固定します。
- 3** 再びクイックリリースを組み付け、本体にノブボルト・平ワッシャ・滑り止めワッシャで締め付けて固定します。エンド受けが水平であることを確認してください。



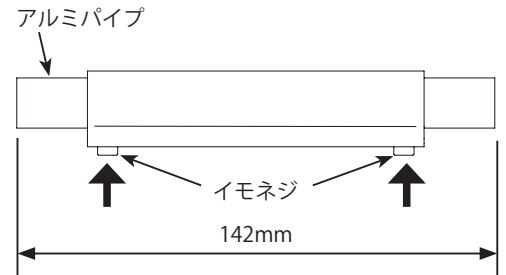
- 4** フレーム後端をクイックに掛けて保持し、レバーを締め付けて固定します。チェーンはプーリーの溝に掛けておけば垂れ下がって床を汚すことはありません。

12mm スルーアクスルの場合

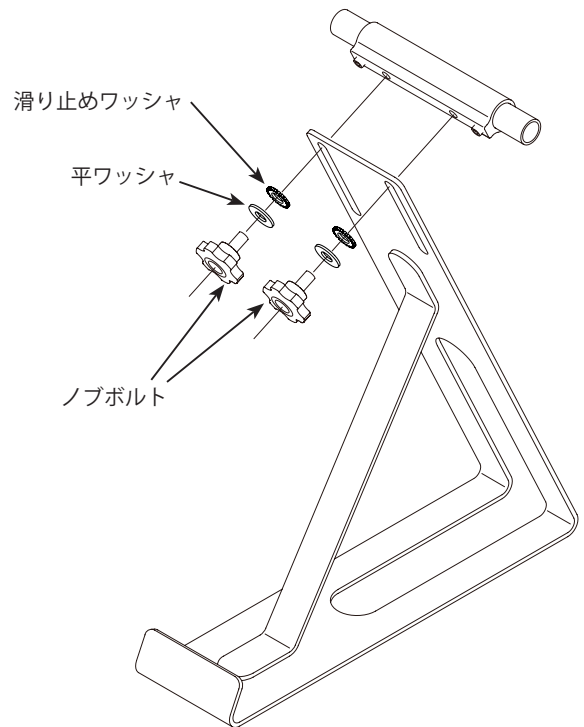
- 1** まず取り付けられているクイックリリースを抜き取り、続いてアルミブッシュと樹脂プーリーも抜き取ります。
- 2** 添付のアルミカラーをエンド受けに挿入し、左右の突き出し量がほぼ均等になるように位置を調整してから、下側にあるイモネジ（太矢印部分）を両方とも軽く締めてずれないように位置決めします。



イモネジを強く締め過ぎるとアルミパイプが変形してしまい、アクスルを通せなくなってしまいます。



- 3** エンド受けが水平であることを確認しつつ、本体にノブボルト・平ワッシャ・滑り止めワッシャで締め付けて固定します。



- 4** 自転車を保持するには、自転車側に装備されているアクスルパイプを使用します。本商品には添付されておりません。フレーム後端をエンド受けにあてがい、アクスルパイプを貫通させて保持し固定します。



注意していただきたいこと

自転車は車体に固定されているわけではありません。荒い運転をすると、自転車が移動したりぶつかったりして破損することがあります。自転車がずれたりしない程度の運転を心がけてください。